

平成30年度予算から見る 美祢市のすがた

市民が「夢・希望・誇り」をもって暮らす

交流拠点都市 美祢市

本市の財政事情と予算編成の方針

本市の歳入は、人口減少に伴い市税や普通交付税の減少が見込まれる一方、歳出は、社会保障関連経費や公共施設等の更新・改修に係る経費の増大が見込まれるため、財政状況は厳しさを増していくものと考えられます。

こうした状況の下、財政の健全化を保ちつつ、安定した持続可能な市政運営を行うために、諸課題への対応を適切、迅速に行う必要がありますが、とりわけ、想定を超えたスピードで進展している人口減少への対応は喫緊の課題です。

本市では、昨年度から新しい美祢市の創造に向け、「市民が主役のまちづくり」、「住みたくなる、住み続けたいまちの創造」、「教育環境の充実」、「地域経済の活性化、雇用の拡大」、「市行財政改革の推進」の5つの柱を掲げ、最重要課題である「定住促進」につなげる様々な施策の展開を始めたところです。

平成30年度予算においては、それらの施策、取組を一層推進するとともに、着実に実行し、実現する「新しい美祢市創造実行・実現予算」と位置付け、「住みたくなる、住み続けたいまちの創造」の実現を加速する予算の編成を行いました。

本市では、今後の10年間を見据えた「美祢市財政計画」を策定し、財政運営を計画的に進めることとしていますが、予算の編成にあたっては、限られた財源の効果的・効率的な配分、経営感覚をもった財政運営による事業の選択など、最小の経費で最大の効果を発揮させることに尽力しているところであり、今後もなお一層、創意工夫をこらしつつ、更なる市民サービスの提供と持続可能な財政基盤の構築を促進していきます。

平成30年度予算の概要

行政サービスの提供など、市が1年間事業を行うにあたり、収入として入ってくる金額と支出する金額を見積もったものです。市では事業を行うにあたり、事業の内容に応じて大きく「一般会計」、「特別会計」、「企業会計」の3つの会計に分けて事業を行っています。

平成30年度の予算（全会計）は、322億5,891.1万円です。

一般会計 165億4,000万円

（前年度 168億6,000万円 1.9%減）

平成30年度は、前年度と比べて、市の借金を一部繰り上げて返済するため公債費が増えましたが、学校建設の完了等、施設整備に係る投資的経費が減ったため、3億2,000万円の減となっています。

特別会計 85億3,013万円

（前年度 90億5,908.3万円 5.8%減）

国民健康保険事業特別会計	36億7,517.3万円
観光事業特別会計	6億8,153.3万円
環境衛生事業特別会計	3,609.7万円
住宅資金貸付事業特別会計	151.5万円
農業集落排水事業特別会計	2億411.9万円
介護保険事業特別会計	34億4,223.5万円
後期高齢者医療事業特別会計	4億8,945.8万円

企業会計 71億8,878.1万円

（前年度 75億4,964,7万円 4.8%減）

水道事業会計	15億3,986.7万円
病院等事業会計	46億4,094.8万円
公共下水道事業会計	10億796.6万円

用語解説

「一般会計」

市民に身近な福祉、建設、消防、教育など行政の基本的な事業経費を計上した会計です。

用語解説

「特別会計」

特定の事業の経理を明確にするために、一般会計とは別に設ける会計です。

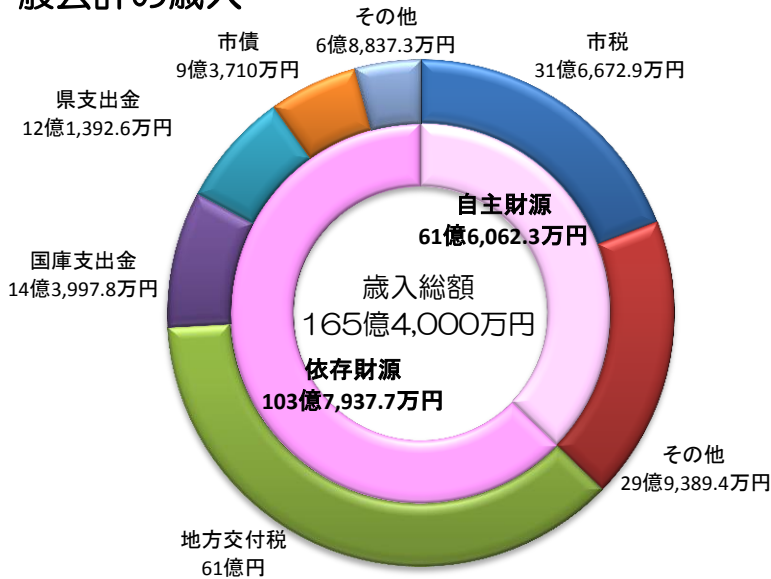
用語解説

「企業会計」

地方公営企業法の規定を適用して独立採算で行う事業の会計です。

収入と支出について

①一般会計の歳入



用語解説

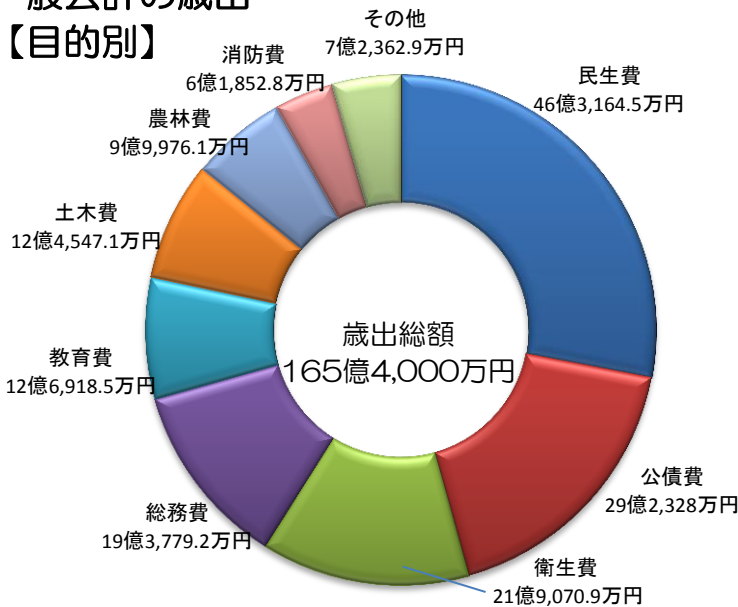
自主財源…市税や負担金、使用料、寄付金など市が自主的に収入できる財源です。
依存財源…地方交付税や国庫支出金など、国や県などから市へ配分される財源です。

用語解説

地方交付税…国の所得税、法人税、酒税などの一部を地方公共団体の財政需要に応じて一定の基準に基づき国から交付されるものです。
市債…道路や学校など長期間使用する施設建設の財源として市が借り入れる借入金です。毎年度一定額を返済することで市の財政負担を平準化します。

②一般会計の歳出

【目的別】

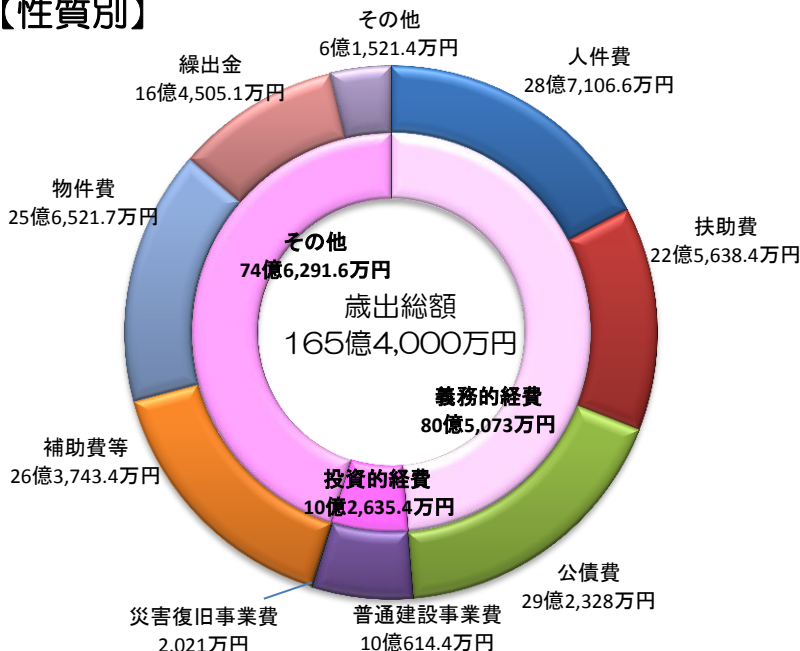


用語解説

民生費…社会福祉や児童福祉、生活保護など福祉事業に使うお金です。
公債費…借入金の元金返済や利子の支払いに使うお金です。
衛生費…健康診査やごみ処理など、市民の健康維持や生活環境向上に使うお金です。
総務費…地域活性化対策や庁舎維持管理、電算システムの管理などに使うお金です。
教育費…小中学校での学校教育や社会教育、公民館活動、体育施設の維持管理などに使うお金です。
土木費…市道の新設や維持補修、市営住宅の整備、公園の管理などに使うお金です。
農林費…農業委員会の事務や、農業、林業、畜産などの振興に使うお金です。
消防費…救急搬送や火災、災害救助などに対応するために使うお金です。

③一般会計の歳出

【性質別】



用語解説

義務的経費…支出が法的に義務付けられており、任意に節減できない経費です。
投資的経費…道路や公園、公共施設などの社会資本を整備することに支出する経費です。

用語解説

人件費…職員給与や議員、各種委員の報酬などの費用です。
扶助費…福祉事業や子育て支援のための費用です。
普通建設事業費…道路や橋、学校などの社会資本を整備する費用です。
災害復旧事業費…大雨や暴風により被災した道路や河川、農業用施設を復旧する費用です。
補助費等…補助金や負担金などの費用です。
物件費…施設の管理委託料や賃金、光熱水費、機器借上料などの費用です。
繰出金…特別会計などへ支出する費用です。

市民一人当たりになると

一般会計の予算を市民一人あたりにすると約66万円になり、市民生活の向上や地域経済の活性化など、いろいろな施策に取り組んでいます。 ※平成30年2月28日時点の住基人口(25,049人)を基に算出しています。



福祉の充実に
18.5万円



教育・文化の振興に
5.1万円



産業の振興に
6.1万円



環境・衛生の向上に
8.7万円



道路・公園・住宅・まちづくりに
5.0万円



消防・救急に
2.4万円



市役所等の運営に
8.4万円



災害の復旧に 0.1万円



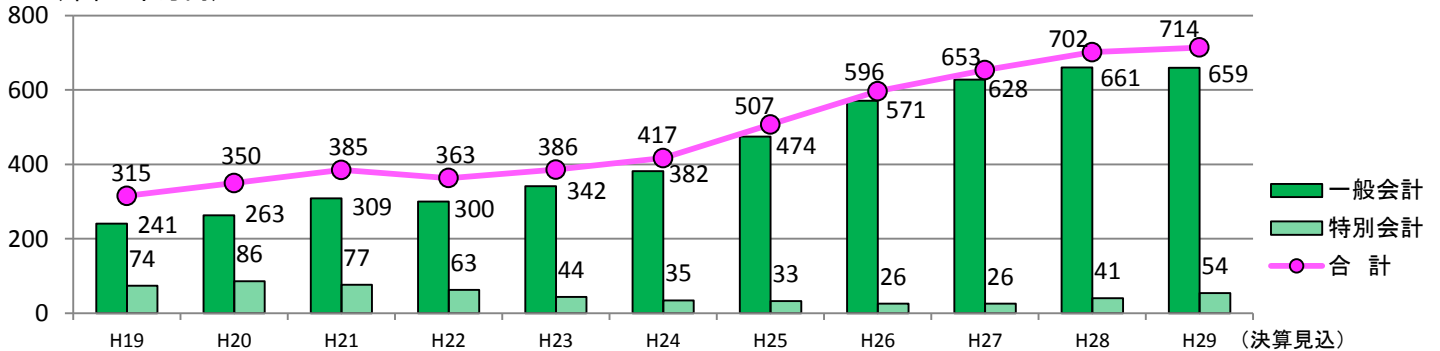
市債の返還に 11.7万円

行財政運営の強化

新美祢市誕生から10周年を迎え、市民の皆様や市議会のご理解、ご協力もあり、本年3月末までの間に、市の貯金である基金については約40億円、大幅に増加させ、逆に市の借金である市債は約80億円、着実に減らすことができました。しかしながら、地方公共団体を取り巻く財政事情は依然として厳しい状況下にあります。引き続き財政健全化に努め、本来の行政サービスを滞りなく提供しつつ、本市にとって必要な施策を確実に進めてまいります。

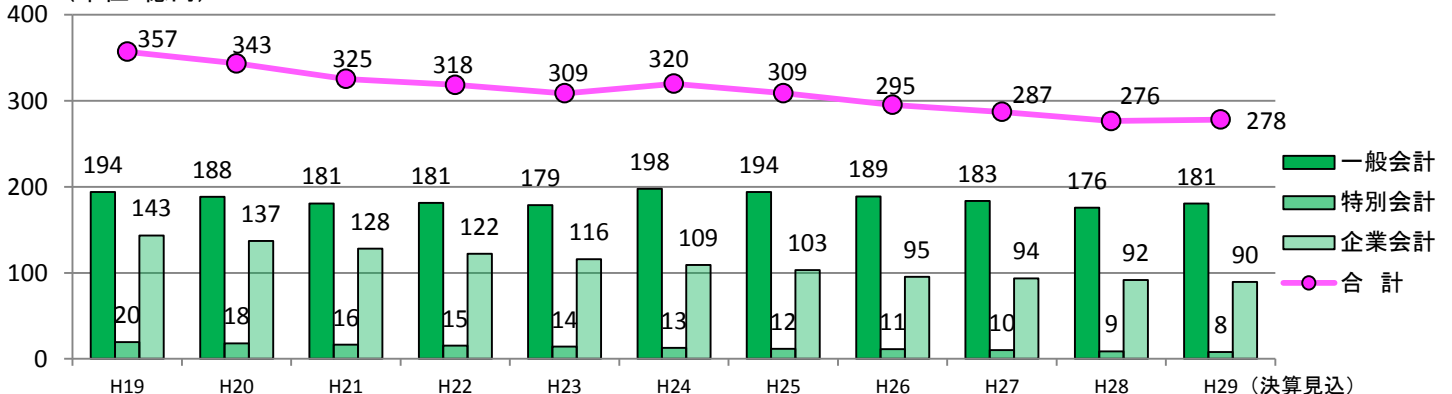
年度末基金残高（決算統計ベース）

(単位:千万円)



年度末市債残高

(単位:億円)



平成30年度に取り組む主な事業

【定住促進】

美祢JU促進事業	2,163千円
空き家活用推進事業	6,227千円
結婚・新生活支援事業	2,980千円
住宅取得推進事業	14,282千円
三世帯同居等促進事業	2,000千円

住みたくなる、住み続けたいまちの創造

こども医療助成事業	30,073千円
不妊治療費助成事業	3,240千円
病児保育施設整備事業	54,266千円
中心市街地活性化事業	7,811千円

漫画・
アニメの活用

広報作成業務
(漫画誌面の作成) 5,520千円
ふるさと交流大使活動事業
(漫画・アニメ活用事業) 2,950千円

トリプルエンジン

国際交流の推進

ふるさと人財育成事業	2,360千円
MINEグローバル人財育成推進事業	3,500千円
生きた英語力育成推進事業	20,916千円

六次産業化の推進

六次産業化スキルアップ事業	918千円
ミネコレクションプロモーション事業	4,981千円
ミネコレクションパワーアップ事業	3,000千円

ジオパーク活動の推進

ジオパーク推進事業	36,324千円
美祢ジオパーク学習推進事業	1,384千円
秋吉台等保安全管理計画策定事業	689千円
すこいぞ！秋吉台科学博物館魅力アップ事業	3,803千円

【安全・安心の確保】

全国瞬時警報システム新型受信機整備事業	2,450千円
地域情報化推進事業	11,253千円
ミニバス運行事業	34,071千円
介護人材就職支援事業（債務負担）	19,440千円
地域医療推進事業	1,084千円
看護師等奨学金貸付事業	5,280千円
船窪山斎場待合棟改修事業	11,784千円
衛生センター施設整備基本計画策定事業	5,940千円
空家等対策事業	11,599千円
地籍調査事業	82,886千円
高規格救急自動車更新事業	35,000千円
全国瞬時警報システム更新事業（消防）	2,268千円
消防庁舎・防災センター整備事業	5,386千円

【ひとの育成】

厚保保育園整備事業	28,025千円
学校図書館充実事業	2,000千円
学校現場における業務改善加速事業	6,225千円
夢をつなぐ特別支援充実事業	1,476千円
美祢市中学生議会開催事業	169千円
学校ICT整備事業（小学校）	12,600千円
複式学級学習支援事業	8,416千円
スクールバス等運行事業（バス購入）	6,372千円
学校ICT整備事業（中学校）	5,955千円
子ども交流事業	2,130千円
別府公民館施設整備事業	60,307千円
公民館連携事業	300千円
歴史的建造物等調査事業	255千円
博物館等施設将来構想検討事業	401千円
給食センター整備事業	3,800千円

教育充実都市の実現

【産業の振興】

事業創出に関する市場調査・基本構想策定事業	7,000千円
就職祝金給付事業	1,200千円
新規就農者定着促進事業	6,905千円
新規就農者受入体制整備事業	11,315千円
産地競争力強化対策事業	2,614千円
資源循環型肉用牛経営育成対策事業	814千円
林業担い手育成対策事業	1,000千円
有害鳥獣対策事業	45,085千円
美祢あきない活性化応援事業	2,080千円
六次産業化振興推進事業	1,500千円
地域ブランド化推進事業	2,200千円
ミネコレクション認定事業	210千円

地域経済の活性化・雇用の拡大

【観光交流の促進】

美祢駅前広場整備事業	8,019千円
みね桜まつり開催事業	4,000千円
観光地域づくり推進事業	10,600千円
明治150年事業	7,266千円
秋吉台等魅力発見事業	5,000千円
みね発！サイクリイベント実施事業	7,158千円
秋芳名水特産品直売所改修事業	5,000千円
山口ゆめ花博事業	2,500千円

【行財政運営の強化】

会計年度任用職員導入事業	2,160千円	第二次美祢市総合計画策定事業	8,597千円
社会保障・税番号システム整備事業	19,052千円	行財政改革大綱推進事業	507千円
議会高度情報化推進事業	3,211千円	公共施設マネジメント推進事業	4,366千円
自治体クラウド整備・運行事業 (債務負担)	692,166千円	ふるさと美祢応援寄附金事業	103,172千円
美祢のいいこと拡散事業	3,489千円	コンビニ収納事業	1,040千円
本庁舎整備事業	5,076千円	証明書コンビニ交付事業	39,196千円
		総合支所整備事業	104千円

市行財政改革の推進

市民が主役のまちづくり

美祢魅力発掘隊設置事業	11,679千円
美祢市コミュニティ助成事業	4,839千円
美祢市地域創造プラン実現事業	1,000千円
協働のまちづくり推進事業	1,390千円